



『香りの機能拡張によるヒューメインな社会の実現』

本プロジェクトでは、嗅覚受容体と遺伝子データ、脳科学・人工知能などを駆使して得られる脳データ、大規模調査による心理データを収集・統合し、香りの設計制御と客観評価の技術開発を進めてまいりました。「香り」の効果のエビデンスを高めることで、今後、香りのポジティブな活用が広がることを期待しております。

本年度、本プロジェクトは最終年度を迎え、これまでの研究成果、社会実装の状況、今後の展望をご報告・議論するシンポジウムを開催いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

●日時 2023年10月13日(金) 13時~17時 開場 12:30

●場所 東京大学 弥生講堂一条ホール

●参加申込 下記のフォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/cS3zsZSZFiCUBsdo7>

申込締切 10月10日(火) (定員になり次第、締め切ります)

交流会 17:00-18:00 会場: 一条ホールホワイエ (申込不要)

●プログラム●

13:00 開会挨拶 / 東原和成 研究開発代表者・東京大学 農学生命科学研究科

匂いの感知から知覚へ

13:10 基礎研究報告 嗅覚と遺伝子 / 伊原さよ子 東京大学 農学生命科学研究科

13:30 社会実装報告 香り×受容体ビッグデータとフレーバー開発 / 伊地知千織 味の素株式会社

13:50 社会実装報告 香り×人間情報データベース / 松崎友和 株式会社 NTT データ経営研究所

匂いと多感覚クロスモーダル

14:05 基礎研究報告 脳波・fMRI 実験による匂い情報の解釈 / 岡本雅子 東京大学 農学生命科学研究科

14:25 社会実装報告 脳機能計測を使った企業との取り組み / 磯村昇太 一般社団法人応用脳科学コンソーシアム

14:40 特別講演 多感覚の脳科学研究の展望 / 西本伸志 大阪大学 生命機能研究科

---休憩---

匂いとQOL・well-being

15:20 基礎研究報告 ヒトの心にポジティブな体臭成分 / 白須未香 東京大学 農学生命科学研究科

15:40 特別講演 脳機能と行動で紐解く母子間のコミュニケーション / 皆川泰代 慶應義塾大学 文学部

匂いと高齢化・疾病

16:05 基礎研究報告 高齢化と嗅覚低下 / 近藤健二 東京大学 医学系研究科

16:25 特別講演 COVID-19の嗅覚後遺症 / 上羽瑠美 東京大学 医学系研究科

16:50 閉会挨拶 / 田中健一 運営統括 JST 未来社会創造事業「世界一の安全・安心社会の実現」領域

●主催 JST 未来社会創造事業 本格研究『香りの機能拡張によるヒューメインな社会の実現』

●問合せ先 東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 生物化学研究室

Email: mirai_touhara@sense.ch.a.u-tokyo.ac.jp